

櫻の子



1月号 (令和5年1月10日)

児童数 549名

川越市立大東東小学校



目標をもつ



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年中は、本校の教育活動にご理解、ご支援を賜りましてありがとうございます。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

新学期の始まりは、誰にとっても物事の取組への新たな期待と共に、挑戦への意欲を高めてくれます。それだけに、今学期どのような自分でありたいか、そのためにどのような役割を果たすべきかを自分自身でしっかり意識をすることが大切です。「わからなかったことが理解できてよかった」という自らの活動の成果を実感するためには、目標をもち、その実現に向けて力一杯取り組む過程が大きくかかわります。

私たち人間は、目標があることで努力をし、努力したことで成果を期待するものです。目標を設定することなく漠然と努力しているのでは、やる気も高まりません。そこで、自分自身で目標を設定することで、困難を乗り越えて頑張ろうという強い意志を持つことができます。とは言え、努力すれば必ず望んだ結果を手にする訳ではありません。しかし、目標に向かって努力することや諦めずに取り組んだ満足感は、目に見える結果以上に本人にとってやりがいをもたらしてくれます。その意味で、目標が達成できることに越したことはありませんが、好ましい結果が得られないことで努力が全て無駄になるとは言い切れません。目標に向けて、自らの力を注ぐことで充実感や自信をはじめ、次への挑戦につながる意欲をも手にできるのです。このように目標をもつことには、大きな意味があります。

学ぶことは、まねることと言われるように、学ぶ環境にお手本となる存在は欠かせません。目指す姿が見えることで、学びが実現するとも言えます。それだけに、身近な存在である大人はよき手本としての役割が求められます。教育は、共育であり、鏡育でもあります。そこにあって、子どもは、大人の鏡であるとも言われます。新学期を迎え、私たちが鏡たる子どもの目指す姿であることを意識し、目標をもって前向きに取り組む生き様を示すことで、その役割を果たしていきたいと思えます。

— 保健室の活用 —

学校には、養護教諭が常駐している保健室があり、役割として次の5点があります。

- ① 保健管理：日々の全校児童の健康管理。児童の成長や病気のチェック。
- ② 保健教育：保健学習、安全管理も含めた保健指導。
- ③ 健康相談：体の健康や心の悩みについても相談できる場所です。
- ④ 情報センター的活動：毎月の「ほけんだより」発行。掲示板での情報掲示。
- ⑤ 組織的な活動：学校保健委員会を開催。

保健室は、児童が元気に生活するための知恵を学んだり、心をちょっと休めたりするところです。学校は、児童が健康で楽しく活動できるよういつも見守っています。お子様の健康状態を含めて気になることがありましたら、いつでもご相談ください。

